

# モニタリング結果報告書

施設 相模湖漕艇場

指定管理者 特定非営利活動法人神奈川県ボート協会

施設所管課 スポーツ課

(平成 22 年度 下半期)

## 管理運営状況総括

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月8日	11月25日	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月9日	12月28日	月報により適正に行われていると認められる。
12月	1月12日	1月27日	月報により適正に行われていると認められる。
1月	2月9日	2月28日	月報により適正に行われていると認められる。
2月	3月10日	3月31日	月報により適正に行われていると認められる。
3月	4月11日	4月28日	月報により適正に行われていると認められる。

### 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

#### (1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る  B：提案どおり  C：提案を下回る

#### (2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。〕

#### <提案内容の概要>

艇庫保管艇の無料メンテナンスサービスを実施する。

#### <実施状況>

10月：杏林大の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

11月：杏林大の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

12月：艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

1月：杏林大の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

2月：艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

3月：艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

**3 収支状況**（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月 料金額)	その他収入		
年間予算額	21,408	19,627	1,781	21,408	0
上半期計 (a)	10,615	9,565	1,050 ( 1,084)	10,053	562
下半期計 (b)	11,028	10,062	966 ( 936)	10,793	235
10月	1,898	1,579	319 ( 216)	1,458	440
11月	1,724	1,635	89 ( 31)	1,517	207
12月	2,297	2,220	77 ( 20)	2,483	△186
1月	1,548	1,455	93 ( 77)	1,510	38
2月	1,573	1,544	29 ( 41)	1,484	89
3月	1,988	1,629	359 ( 551)	2,341	△353
合計 (a+b)	21,643	19,627	2,016	20,846	797

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

**収支状況に関する意見等**

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

該当なし

**(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)**

	内容	金額(千円)
収入の状況	該当なし	
支出の状況	該当なし	
積立等の状況	該当なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	8,714 人	13,275 人	△34.4%
下半期計 (b)	5,366 人	4,785 人	12.1%
10月	3,030 人	2,094 人	44.7%
11月	432 人	563 人	△23.3%
12月	426 人	254 人	67.7%
1月	369 人	94 人	292.6%
2月	277 人	39 人	610.3%
3月	832 人	1,741 人	△52.2%
合計 (a+b)	14,080 人	18,060 人	△22.0%

#### 利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

上半期に比して下半期では若干の増加になった。10月の市民レガッタ、相模湖レガッタを最後にシーズンオフに入ったが、定期的に高校生や大学生などの利用がありシーズンオフとしてはなかなかぎやかで前年を上回る利用であった。しかし、3月11日の震災を期に活動を自粛する学校や団体が出て3月の利用者が大幅に落ち込んでしまったのが悔やまれる

#### 5 苦情・要望等の状況

##### (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0

##### (施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

## 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

## 9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>10月の大会が終了するとボートはシーズンオフに入るが今年度は冬場の利用者が多く、気温の低下に伴い水温が低下するため湖上練習をしているクルーについてはコースを巡視し安全を確認している。利用者の安全を第一に考え安心して練習に取り組めるよう心がけている。</p> <p>一方では地元観光協会との連携（公園内の花植えの参加、イベントや年末の公園イルミネーションへの協力等）、地域の団体への会議室の開放等地域との繋がりを進めている。</p>
施設所管課	<p>全体として適切な管理が行われていると考える。</p> <p>3月については、東日本大震災の影響を受け、昨年度同月と比べ利用者数が減少したが、下半期で比較すると、シーズンオフにも関わらず、定期的な利用があり、昨年度同期と比べ利用人数が増加している。地元との連携の推進にも取り組んだことが成果として現れたものと勘案され、利用者サービスの向上が図られているものと思われる。</p>